

# 製品安全性データシート

## (Material Safety Data Sheet)

作成日 : 平成 21 年 8 月 18 日  
日本ハム株式会社 中央研究所  
茨城県つくば市緑ヶ原 3 丁目 3 番地  
電話 : 029-847-7825  
FAX : 029-847-7824

### 【製品名】

製品名 : FASTKIT スリム 小麦  
MSDS No. : NH200904

### 【組成、成分情報】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル  
含有量 : 1.0% (テストプレート)  
別名 : トリトン X-405 (Triton X-405)  
英名 : Polyoxyethylene(40)Octylphenyl Ether  
化学式 :  $C_8H_{17}C_6H_4O(CH_2CH_2O)_{40}H$   
分子量 : 1968.43  
官報公示整理番号 (化審法・安衛法) : 7-172  
CAS 番号 : 9002-93-1

### 【危険有害性の要約】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル  
最重要危険有害性 :  
有害性 : 吸入または経口摂取すると有害である。眼、皮膚、粘膜に刺激作用があり、脱脂作用がある。  
環境影響 : データなし  
物理的及び化学的危険性 : 可燃性があるので、火気には注意する。  
分類の名称 : 分類基準に該当しない

### 【応急処置】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル  
吸入した場合 : 口をすすぎ、うがいをさせる。異常があれば医師の手当てを受ける。  
皮膚に付着した場合 : 多量の水で洗い流す。炎症を生じたときは医師の手当てを受ける。  
眼に入った場合 : 直ちに多量の水で 15 分以上洗い流す。異常があれば医師の手当てを受ける。  
飲み込んだ場合 : 多量の水または食塩水を飲ませて吐かせ、異常があれば医師の手当てを受ける。

### 【火災時の措置】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル  
消化剤 : 粉末、二酸化炭素、泡 (アルコール泡)、水、乾燥砂  
火災時の特定危険有害性 : 火災時には刺激性もしくは有毒なヒューム (またはガス) が発生するため、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。  
特定の消化方法 : 火元への燃焼源を断ち、消化剤を使用して消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。  
消化を行う者の保護 : 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて呼吸保護具を着用する。

### 【漏出時の措置】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

- 人体に対する注意事項： 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。  
作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を退避させる。こぼれた場所はすべりやすいため注意する。
- 環境に対する注意事項： 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出されないように注意する。
- 除去方法： 火気厳禁とし、漏出した液は、ウエス、雑巾または土砂等に吸着させて空容器に回収し、そのあとを多量の水を用いて洗い流す。

---

**【取扱い及び保管上の注意】**

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

取扱い

- 技術的対策： 火気厳禁とし、高温物、スパークを避け、強酸化剤との接触を避ける。
- 注意事項： 容器を転倒させ落下させ衝撃を与えまたは引きずる等の粗暴な扱いをしない。漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵や蒸気を発生させない。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。指定された場所以外では飲食、喫煙をしてはならない。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいならない。取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
- 安全取扱い注意事項： 吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。

保管

- 適切な保管条件： 保管場所で使用する電気機器は防爆構造とし、機器類はすべて接地する。直射日光を避け、室温（20℃）で保管する。7℃以下になると白濁し分離する。
- 安全な容器包装材料： ガラス

---

**【暴露防止措置】**

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

- 設備対策： 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。取扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い・洗眼設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

管理濃度 作業環境評価基準： 設定されていない

許容濃度

- OSHA PEL： 設定されていない  
ACGIH TLV(s)： 設定されていない  
日本産業衛生学会： 設定されていない

保護具

- 呼吸器の保護具： 有機ガス用防毒マスク、空気呼吸器  
手の保護具： 保護手袋  
眼の保護具： 保護眼鏡  
皮膚および身体の保護具： 保護衣、保護長靴
-

### 【物理的および化学的性質】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

形状： 液体  
色： 無色～微黄色  
臭い： 特異臭  
pH： 7.0～9.5 (50g/L, 25℃)  
沸点： データなし  
融点： データなし  
引火点： >250℃  
発火点： データなし  
爆発限界： データなし  
蒸気圧： データなし  
比重： 1.10～1.11 (20/4℃)  
溶解性

溶媒に対する溶解性： 水に可溶。エタノール、アセトンに易溶。  
オクタノール/水配分係数 Log Po/w： データなし

---

### 【安定性および反応性】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

安定性： 安定  
反応性： データなし  
避けるべき条件： 日光、熱、裸火、高温、スパーク、静電気、その他発火源  
危険有害な分解生成物： 一酸化炭素

---

### 【有害性情報】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

急性毒性：経口 ラット LD50:1800mg/kg  
静脈内マウス LD50:1200mg/kg  
局所効果：皮膚 ヒト 2mg/3日 間欠的 軽度  
眼 ウサギ 1mg 中程度  
変異原性：データなし  
発がん性：データなし

---

### 【環境影響情報】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

残留性/分解性： データなし  
生体蓄積性： データなし  
生態毒性  
魚毒性： データなし

---

### 【廃棄上の注意】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

焼却法  
焼却炉の火室へ噴霧し、焼却する。  
少量の場合はおがくず、ウエス等に吸収させて開放型の焼却炉で焼却する。

---

### 【輸送上の注意】

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

国連分類： 非該当

国連番号： 非該当

注意事項： 運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

---

**【適用法令】**

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

消防法： 非該当

毒物および劇物取締法： 非該当

労働安全衛生法： 非該当

化審法： 第三種監視化学物質 42

船舶安全法（危規則）： 非該当

航空法： 非該当

化学物質管理促進法（PRTR 法） 第 1 種指定化学物質 No.308

---

**【その他の情報】**

(1) ポリオキシエチレン (40) オクチルフェニルエーテル

引用文献：

1. Registry of Toxic Effects of Chemical Substances NIOSH (1985-1986)

---

注)

1. 本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを主に記載したものであり、品質保証書、規格書ではありません。
2. 記載内容はすべての情報を網羅しているものではないため、注意して取り扱ってください。
3. 記載されている値は安全な取り扱いを確保するための参考資料であり、いかなる保証をなすものではありません。